

# 医療的ケア児等支援者養成研修（オンデマンド配信）

※厚生労働省が定める医療的ケア児等支援者の要件を満たす養成研修

**開催方式**： オンデマンド配信による研修

**対象者**： 愛媛県内の障害児通所（入所）支援事業所、相談支援事業所、障害福祉サービス事業所、訪問看護事業所、保育所、教育機関、医療機関、行政機関等において、医療的ケア児等を支援している者及び今後支援を予定する者

**定員**： 100名

**目的**：  
・医療的ケア児等の発達や疾患等の特徴、各疾患によるライフステージや必要な医療的支援をイメージし、地域の医療的現状を把握する。  
・医療的ケア児等のコーディネーターとの地域連携、資源の開発の方法等を理解する。

| 研修内容   | 講師等   |
|--|---|
| ●序論（15分）<br>『医療的ケア児支援法』をめぐる  | 若本 裕之 氏<br>(愛媛県立子ども療育センター / 所長・医師)  |
| ●総論（1時間）<br>医療的ケア児等支援の特徴<br>支援に必要な概念                                 | 鈴木 由香 氏<br>(松山赤十字病院 / 非常勤医師)  |
| ●医療、保健1（30分）<br>障害がある子どもの成長と発達の特徴                                    | 河邊 美香 氏<br>(愛媛県立中央病院 小児医療センター / 医師)   |
| ●医療、保健2（1時間）<br>日常生活における支援   | 河邊 美香 氏<br>(愛媛県立中央病院 小児医療センター / 医師)   |
| ●医療、保健3（30分）<br>在宅医療的ケア児の災害対策  | 松田 修 氏<br>(愛媛県立今治病院 / 副院長)  |
| ●医療、保健4（1時間）<br>虐待の予防と対応   | 木原 道雄 氏<br>(木原道雄司法書士事務所 / 代表)   |
| ●福祉、保育、教育、労働1（30分・30分）<br>医療的ケア児等の親の想いと願い                            | 岩井 正一 氏・板崎 美穂 氏<br>(愛媛県重症心身障害児(者)を守る会 / 会長<br>愛媛県医療的ケア児者等家族会ムーブオン媛ネット / 共同代表) |
| ●福祉、保育、教育、労働2（30分・30分）<br>医療的ケア児を取り巻く環境<br>～きょうだい児や家族～<br>移行期の今、思うこと | 小野 真理 氏・正木 美由紀 氏<br>(愛媛県重症心身障害児(者)を守る会 / 会員・理事)                               |
| ●福祉、保育、教育、労働3（30分）<br>遊びと保育の重要性について<br>～療育の現場から～                     | 鳥海 佳代子 氏<br>(あけぼの園 / 児童発達支援管理責任者)   |
| ●福祉、保育、教育、労働4（30分）<br>医療的ケア児者への福祉サービス                                | 鈴木 由香 氏<br>(松山赤十字病院 / 非常勤医師)  |
| ●福祉、保育、教育、労働5（40分）<br>医療的ケアが必要な子どもたちの就労支援                            | 竹内 麻子 氏<br>(愛媛大学教育学部 / 特定助教<br>愛媛県障がい者 ICT サポートセンター / 相談員)                    |
| ●連携1（1時間）<br>小児在宅医療における多職種連携<br>ー連携・協働の必要性ー                          | 松田 修 氏<br>(愛媛県立今治病院 / 副院長)  |
| ●連携2（1時間）<br>成人在宅医療から考える小児在宅医療の問題点                                   | 亀井 敏光 氏<br>(友愛医院 / 院長)  |
| ●ライフステージにおける支援1（1時間）<br>訪問看護のしくみと本人・家族を支えるということ                      | 西村 順子 氏<br>(在宅ケアセンターひなたぼっこ / 統括所長)  |
| ●ライフステージにおける支援2（1時間）<br>本人家族の思いの理解<br>意思決定支援、ニーズアセスメント、ニーズの把握        | 西村 幸 氏<br>(日本訪問看護財団 松山相談支援センター / 管理者)   |
| ●ライフステージにおける支援3（1時間）<br>各ライフステージにおける相談支援に必要な視点、NICUからの在宅移行           | 豊田 ゆかり 氏<br>(愛媛県立医療技術大学 / 育成支援看護学 特任教授)                                       |

注) プログラム等は変更になる場合もございますので、予めご了承ください。